

**渋谷駅前QFRONTビルの大型ビジョン「Q'S EYE」がリニューアル  
2005年11月3日、より鮮明で迫力のある画面に生まれ変わります！**

東京急行電鉄株式会社  
株式会社キューフロント

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：越村敏昭）とキューフロント（本社：東京都渋谷区、社長：中村秀文）は、渋谷駅前のQFRONT(キューフロント)ビル（所在：東京都渋谷区宇田川町）壁面に設置された大型ビジョン「Q'S EYE」をリニューアルし、2005年11月3日（木・祝）午前9時より放映をスタートします。

今回のリニューアルにより画面の輝度が最大で約4倍、解像度が約9倍に向上しました。これにより、細かな文字の表記や色彩のグラデーションなど、より繊細な表現が可能となったほか、輝度が向上したことで昼間でもさらに見やすい画面となっています。

「Q'S EYE」は東京急行電鉄が所有し、キューフロントに運営を委託しているもので、1999年12月の放映開始以来、音楽やエンターテインメント関連企業をはじめさまざまな企業のCMなどを放映してきましたが、今般のリニューアルによりさらに多くのクライアント獲得を目指します。

東急グループでは渋谷地区において、「Q'S EYE」以外にも東急百貨店、109、東急プラザなどグループ各施設が屋外広告媒体を展開していることから、今後はそれぞれとの連携を深め、渋谷における広告事業の強化を図っていく予定です。

「Q'S EYE」リニューアルの概要は以下の通りです。

「Q'S EYE」リニューアルの概要

- 設置場所** QFRONT(キューフロント)ビル（東京都渋谷区宇田川町21-6）の壁面  
**対象箇所** 大型ビジョン（縦23.5m×横19m）のうち、通常のCM放映等で使用する部分を含む縦9m×横13m（117㎡）の範囲  
東京都屋外広告物条例に従い、上記117㎡のうち100㎡を通常のCM放送等で使用
- 内 容** 発光部品であるLEDを最新のモデルに交換し設置個数を増やすことで、輝度ならびに解像度の向上を図りました。

|  | リニューアル後  | リニューアル前                 |
|--|--|-------------------------|
| 輝度   | (通常)約5,000cd/m <sup>2</sup><br>(最大)約8,000cd/m <sup>2</sup> | 約2,000cd/m <sup>2</sup> |
| 解像度  | 縦448ドット×横624ドット  | 縦144ドット×横208ドット         |
| cd(カンデラ)/m <sup>2</sup> は1m <sup>2</sup> あたりの光の強さを表す単位 |  |                         |

- 放映開始** 2005年11月3日（木・祝） 午前9時  
**総工費** 5億円（工期：2005年9月1日～2005年11月2日）  
**開発・製造** アビックス株式会社  
**施 工** 松下電工株式会社

以 上

別紙

QFRONT(キューフロント)ビルならびに「Q'S EYE」の外観

